



振り返りを次への一步に！

校長 永井 有司

季夏の候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

夏休み前には、西日本各地で豪雨による大変な災害がありました。200名を超える方々がお亡くなりになられたとのことで、心よりご冥福をお祈り申し上げます。ところで、皆様はどのような夏休みを過ごされたでしょうか。保護者の中には、「やっと2学期が始まった」とホッとした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。子どもたちには、1学期の終業式時に「夏休みでないとできないことはたくさんあると思います。ぜひいろいろなことに挑戦しながら、素晴らしい夏休みにしてくださいね」と声を掛けました。普段できない体験をしたり、なかなか行けないような場所に行ったりした子もいたことでしょう。いずれにしても、よい思い出をたくさん抱いて2学期を迎えられたとすれば、嬉しいことです。よい思い出は、これからの生活への充実や困難を乗り越える力になっていくからです。



《この夏、訪れた『巖流島』》

さて私自身は、昨年度同様、青春18きっぷを駆使(?)して、あちらこちらを旅行してまいりました。そして、旅行に行く時に必ず携帯していったものが『本』です。今年は「毎日、必ず読書をする」という目標を立て、目下取組継続中ですが、夏季休業中も10冊以上の本を読むことができました。目標を立てることはとてもよいことですが、絵に描いた餅にならないようにするには、取組についての振り返りが必要だと思います。子どもたちは2学期のスタート時も「2学期の目標」を立てるとは思いますが、ぜひご家庭でも目標について話題にし、目標が実現できるよう励ましやアドバイス等をしていただきたいと思います。かく言う私も、自分の小学校時代には立てた目標すら忘れてしまい、実現できたものが果たしてあったのだろうかと思ひ出そうとしても記憶すら残っておりません。自己反省の意味を込め、同じ失敗を子どもたちにほしくないという願いのもと、書かせていただきました。

さあ、いよいよ2学期がスタートしました。今年度は大宮別所小学校創立45周年ですが、1学期は創立45周年記念運動会、「こども宇宙プロジェクト」の写真撮影、プライマリーコンサート、航空写真撮影等を行いました。2学期は、9月にシェフ給食、11月に「大宮別所小45歳誕生会」等の記念行事を計画しております。他の行事と並行して実施するため多少慌ただしくなるとは思いますが、思い出深い2学期の生活となることを期待しております。

* * * * *

1学期の最終日のことです。いつものように朝、通学路に出て登校指導をしていました。コースごとの最終の班と一緒に学校まで行くことにしているのですが、途中で座り込んでいる子のいる班に出会いました。その子は躓いて転んでしまったとのことで、両膝を擦りむいて出血していました。すると、すぐ近くにお住まいの方が、消毒液や絆創膏などを持ってきて丁寧に応急処置をしてくださいました。怪我をした子は可哀そうでしたが、私はその光景を見ながら、嬉しくて心温まる思いがしました。その子も頭をさげて「ありがとうございます」としっかりとお礼を言うことができました。地域の皆様が、本校と子どもたちを温かく見守ってくださっていることを思い、改めて「地域のご期待に応えることのできる学校でありたい」という思いを強くいたしました。地域の皆様にはいろいろとご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、子どもたちが健全に成長できますよう今後も温かく見守っていただけますと幸いです。今後とも、よろしくお願ひいたします。

